新型コロナウィルス感染症への対応について　（2020. 3. 16）

キャンパスライフ健康支援センター

新型コロナウィルス感染症について

新型コロナウィルス感染症は、1～14 日間（多くは約 5 日間）の潜伏期間を経て、風邪症状（発熱、咳、痰、咽頭痛、鼻汁、嘔吐、下痢など）や倦怠感などが出現し、これらの症状が比較的長く約 7 日間続くという特徴があります。

そして症状が 7 日間前後続いた後に約 8 割の人では自然に軽快して治癒し、約 2 割の人では肺炎を合併しますが、特に高齢者や基礎疾患がある場合で肺炎を合併しやすいことが分かっています。

心配な症状が出た時

相談・受診の前に心がけること

1．発熱等の風邪症状が見られるときは、通学・通勤、不要不急の外出を控え、手洗いとマスクの着用を徹底してください。
2．発熱等の風邪症状が見られたら、毎日体温を測定（1 日 2 回以上）して記録し、自宅で療養に努めてください。
3．自宅療養中に体調に不安がある場合は、かかりつけ医に電話で相談してください。
キャンパスライフ健康支援センターでも　TEL 088-656-7289（平日 8:30~17:15）にて電話での相談を受け付けています。

帰国者・接触者センターに相談する目安

①風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が 4 日以上続く場合
②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
③高齢者、基礎疾患がある方、妊婦の方においては①が 2 日以上続く場合

■上記①～③に該当する人は帰国者・接触者相談センターに連絡してください。

帰国者・接触者相談センター（徳島保健所）TEL 088-602-8907

【徳島県 HP】https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kansensho/5034012
■相談後は、指示に従って医療機関を受診し、経過を所属学部・部局に連絡してください。

キャンパスライフ健康支援センター相談窓口：TEL **088-656-7289**（平日 8:30~17:15）